

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。研究に参加されない場合にも、いかなる診療上の不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

[研究課題名] 間歇スキャン式持続血糖測定器 (isCGM) における血糖管理の効果検討

[研究責任者] 岡崎市民病院 内分泌・糖尿病内科 芥川 裕詩朗

[研究の背景] 従来、血糖測定は侵襲を伴う血糖自己測定 (self monitoring of blood glucose ; 以下 SMBG と略) を用いて行っていました。間歇スキャン式持続血糖測定器 (intermittently scanned continuous glucose monitoring ; 以下 isCGM と略) はリアルタイムで侵襲を伴わず血糖測定を行うことができるデバイスです。

[研究の目的]

実臨床において、SMBG から isCGM に変更した軍の体重、血糖コントロール、インスリン使用量の有効性を検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2 型糖尿病の患者さんで、西暦 2021 年 7 月 1 日から西暦 2023 年 6 月 30 日の間に isCGM を用いて治療を受けた方

●研究期間：臨床研究審査委員会承認日から西暦 2024 年 5 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。

カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、体格指数 (Body Mass Index)、血液所見 (HbA1c、血糖値、T-Bil、AST、ALT、Amy、Alb、BUN、Cre、eGFR、TG、TC、HDL、LDL、尿蛋白、尿アルブミン)

●検体や情報の管理

検体や情報は当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は当院のみで実施されます。

[研究についての情報公開]

この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧ください。ご希望される方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

岡崎市民病院 内分泌・糖尿病内科 芥川 裕詩朗

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913